

## 今週のテーマ 卒業

# 器械体操頑張る

新座市立池田小5年

青山 祥子 11才(新座市)

ミルクやおむつを卒業したことや、シャンプーを手伝つてもらうことから卒業など、生まれてから今日まで、私はいくつもの「卒業」を経験してきました。人生における小さな節目となろうと、次の新しいスタートもうまく切れない。」ということに気づきました。

私は器械体操をずっと続けていますが、辛くて辞めたいと思ったことはありませんでした。しかし、昨年大怪我をしてから、気持ちが悪くなりました。心が折れかけた私に、母は「やってきたことが未完成のままだと、心に決着がつかないから、すっきり卒業できるように整えることが大事だよ。」と諭してくれたのです。確かに、今辞めてしまつたら悲しみだけが強く残り、「後悔」が膨らんでしまうような気がします。

卒業の先には、新たなチャレンジが待っています。物事には因果報があるように、卒業の仕方が未来を左右するのは必然だと実感しています。だからこそ、「私は優勝してから卒業したい」と思います。